第61号　迎　春
1
2012

MONTHLY TOS 通信

株式会社 タツノ

「TOS」とはTATSUNO Office Serviceの略。ソウハウとスキルをともなう豊富なメニューで、「販売ディーラー」から「オフィス・サービス業」への転身を目指す弊社の主要コンセプトです。このロゴマークは、わが社の社員章、印刷物、看板、社用車など、どこにも見られます。

巻頭エッセイ　「時　流　点　描」　取締役会長　龍　野　彰　宏

継続は力なり

お客様との距離を縮めたいと願ってスタートしたこの通信も、満５年が経過して６年目に入りました。ご愛読いただいている皆様には、心からお礼申し上げます。

「継続は力なり」と言います。もちろん継続するその中身が肝心ですが、つづけること自体が重要ということもあります。社内だけに限られるものごとと違って、お客様とのつながりのあるものを安易に中止などできません。「途中でやめるわけにはいかない」、という覚悟ではじめたこの通信です。読者の皆様の「力」にもなれるよう、さらに継続してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

具体的には、等身大のわが社をもっと知っていただきたいというのが発刊の発端でした。どこの会社でも、お客様には自らの実体を少しでも深く知っていただきたいと願っています。ところがその存在は知られていたり、実際にお取引をいただきながらも、会社の中身についてはほんの一部しか知られていないというのが実情です。

そこにはどんな人が何人働いているのか、組織はどうなのか、他にどんな取扱商品があるのか、トップのプロフィールは、これまでどんな歴史を積み重ねてきたのか、これからどういった方向に進もうとしているのか・・・。どんな企業でも、断片的なつながりではなく、自らの中身をよりご理解いただきたいと願っています。そうすれば、さらにお互いの結びつきが深まるからです。

わずかこれだけの通信でも、執筆、入力、編集、校正、印刷、配布・・とさまざまな工程があります。そこには何人もの人間が関わっています。紙面から伝わる雰囲気を通して、関わっている人間の思いや、あるいはささやかな努力などを汲み取っていただけたら幸いです。

目　次

巻頭エッセイ　「時流点描」	1
タツノの取り組み	1
ＩＴ情報	2
メディア掲載情報	2
パソコンの裏技・小技	2
経営に役立つささやかヒント	3
自社製品おすすめ情報	3
タツノおすすめ文具	3
REP Information	4
環境あれこれ	4
お知らせ　「営業カレンダー」	4

タツノの取り組み

「社内ブログ」

当社ホームページに「社内ブログ」のページがあります。このコンテンツは、社内で運用しているグループウエアの「情報カード」から各拠点持ち合回りで担当し選び出しています。

この「情報カード」は2002年から始まったので、もう10年が経ちます。仕事上の情報共有はもちろんですが、お客様先へお伺いして嬉しかった事、あるいは失敗した事、日常で気付いた事、気になった新聞記事、地域の催し物の紹介と様々な内容が蓄積されています。人それぞれの感性が違うように、その内容はバラエティに富み、読んでいて飽きる事はありません。日々の仕事や生活で感じた事や思った内容は、ともすればすぐ忘れてしまいがちです。しかし、それを書き留めることができる場かもしれません。

当社ホームページも是非ご覧いただければと思います。

「ＴＯＳ通信はＲＩＳＯの高速カラープリンター　ＯＲＰＨＩＳで印刷しました」

ＩＴ情報　「タブレット端末の使われ方の一例と傾向」

さまざまなアプリケーションが利用できるタブレット端末ですが、過去PCをプラットフォームとして展開してきたアプリケーションをタブレットでも使用できるようにする流れが始まっています。

■Office

THE DAILYの11/29の報道によると、マイクロソフトがiPad向けのOfficeを開発しているそうです。

日本語記事（CNET　Japan）
http://japan.cnet.com/news/service/35011161/?tag=as.rss

英語記事（THE DAILY）
http://www.thedaily.com/page/2011/11/29/112911-tech-news-ms-ipad/

■Adobe

Adobe Creative Suiteと連携するAndroidアプリスイート、Adobe Touch AppsをAndroid Marketにて提供を開始しました。

ニュースリリース
http://www.adobe.com/jp/aboutadobe/pressroom/pressreleases/20111118_AdobeTouchApps.html

Adobe Touch Appsファミリー製品ページ
http://www.adobe.com/jp/products/touchapps.html

その他いろいろとリリースは進んでいますが、いくつかの傾向が見られます。Adobeの例を見ますと、一つはクラウドとの連携。同社が立ち上げたAdobe Creative Cloudにて既存のCreative Suiteとの連携をとりやすくしています。もう一つは現場での利用可能性の拡張です。具体的にはデザインの現場でのプレゼンテーション、コミュニケーションをよりやりやすくするためのツールとしての位置付けになるでしょうか。今まではデザイン原案を紙やPDFの資料で提案やディスカッションを行っていたものを、アプリで直接行うことで工程の短縮が望めます。

クラウドとタブレット端末、これらに対応したアプリケーションをうまく使うことで、日々の仕事のやり方も効率よく変えていくことができるかもしれません。既存のシステムがクラウドやタブレット端末に対応できるか、またその環境を使って効率を上げる可能性について考える時期に来ているのではないでしょうか。

メディア掲載情報　CasaBRUTUS 2012年1月号　bindmanAC 登場！

マガジンハウス社の"Life Design Magazine"月刊誌「CasaBRUTUS」2012年1月号（2011年12月10日発売）の「文房具の『新しい定番』カタログ」（73P）に当社製品のbindmanACが紹介されました。今号全体のテーマは「長く使いたい、良い道具２３５」で、毎日を楽しくする生活道具の名品カタログ保存版となっています。"バインダー"としての機能性の高さが認められ選ばれました。

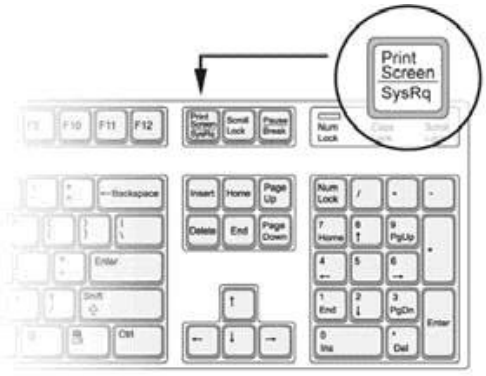
CasaBRUTUS142号 Webサイト　http://magazineworld.jp/casabrutus/142/

パソコン裏技･小技　パソコンの画面に表示されているものをメモしたい[PrintScreen]

画面に表示されたままの状態を保存することができます。

1．PrintScreenを押す
2．ワードやエクセルを起動する
3．編集→貼り付けを押す（または、Ctrlを押しながらV）

パソコンによっては、[Prt Src]となっている場合があります。詳しくは各メーカーの取扱説明書をご覧ください。
また、Altを押しながらPrintScreenを押すと、選択したウインドウのみ取り込みます。



Windowsのスクリーンショットの撮り方　～All About～

経営に役立つ ささやかなヒント

時代の変化にさらされた現代において、様々な視点でお役に立てる情報を掲載します

「発想チームのメンバー条件」

今回はチームを作る上で欠かせないメンバーの条件を紹介いたします。

まず集団とチームの違いをご存じでしょうか。

実は、集団がチームになる（チームとして機能する）ためには、満たすべき条件があります。そして、チームの条件をきちんと満たしていないことが、チーム内に混乱をもたらしたり、チームメンバーの不満を生み出したり、パフォーマンスを低下させる原因となることがあります。

そこで、今日は集団がチームとしてきちんと機能するための、四条件をご紹介したいと思います。

■チームメンバーの四条件

①共通の「目的意識」をもっている

達成すべき目標があり、チームメンバーの間で共有されていること。

②「異質」のメンバーの組合せである

さまざまな角度から物事を考察することができること（専門が異なる方が視野が広がる）。

③メンバーの関係は支配、被支配ではなく「対等関係」である

言いたい事はしっかり言えること（上司や異性が入ると遠慮が働き言いたい事が言えない）。

④お互いに「尊敬」し合えるメンバーである

メンバー間の協力と良い相互関係がつくれていることまずは最適メンバーを選び、チームワークをしっかり作ることが良いチームに欠かせない条件です。

参考にウィリアム・ゴードン氏のメンバーの条件を見てみましょう。

①同年輩、同地位
②専門が異なる
③同性のみ

ほぼ「チームメンバーの四条件」と同じような内容になっています。達成すべき目標が明確で、遠慮のない発言ができる環境を作ることで、目標の達成に貢献するような発想が生みだされるのかもしれません。

自社製品おすすめ情報

bindman-AC

カラフルなクリア・アクリル表紙が10色！

お好みのビビッド・カラーでスタイリッシュに！

REP楽天市場店　http://www.rakuten.ne.jp/gold/bindman

bindman facebook　http://www.facebook.com/bindmanrep

今月のおすすめ文具はこちら！　★★コクヨ 電動ステープラー　★★

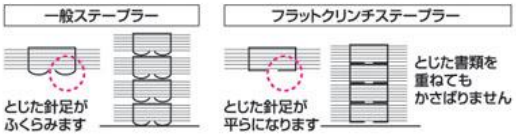
KOKUYO
ひらめき・はかどり・ここちよさ

～業界初！コードレスタイプの電動フラットクリンチステープラー～

電動タイプだからとじ作業がラク！

いつもの針が使えてリーズナブル！

綴じ位置や針残量の見やすいクリアカバー



品番	SL-CF20LM
小売価格	5,250円(税込)
使用針	10号(100本充填)
サイズ	W41×D187×H71mm

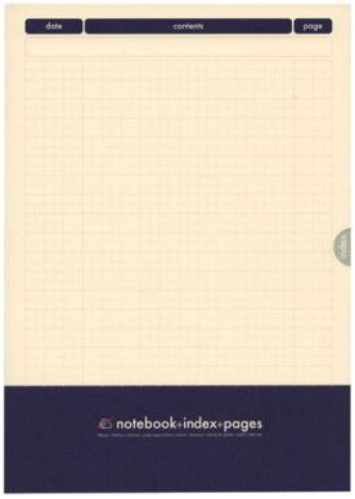
最大綴じ枚数
PPC用紙約20枚
（最小2枚）

担当：堀篭

REP Information

フジカ　記帳面INDEXノート

～業界初！本文全ページ付き・目次機能付ノート～



サイズ：B5

ページ数：80P

小売価格：399円

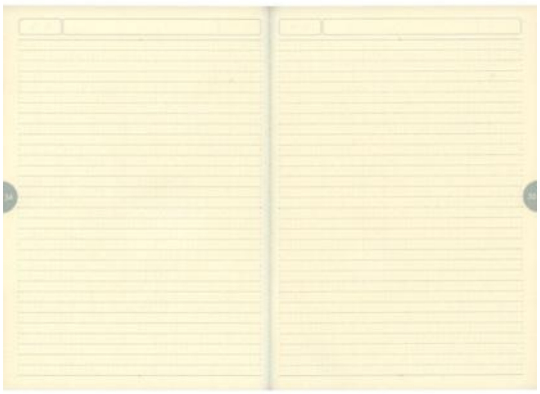
ｶﾗｰ4色／ﾚｯﾄﾞ・ｸﾞﾘｰﾝ・ﾈｲﾋﾞｰ・ｲｴﾛｰ

ノート革命！

表紙：「INDEX」があることにより1教科でノートが数冊になっても、表紙さえ見れば一目瞭然。

1・2ページ目：目次専用ページでノート全体を把握。表紙側には「人目に触れてもよい内容」1ページ目には「プライベートな内容」といった使い分けができます。

本文：ページが印刷済み。多彩なガイドで自在に活用。グラフや図表の作成にも便利。



ページがめくりやすい型抜形式／豊富な記入枠

実用新案登録3167390号　意匠登録1384185号

～製品のお問合せ・ご注文は弊社まで～

◆◆◆◆◆　環境あれこれ　◆◆◆◆◆

「COP17」

昨年１２月にＣＯＰ１７（国際機構変動枠組み条約第１７回締約国会議）が開催されました。今年２０１２年末で期限が切れる京都議定書を延長することで合意となりましたが、延長の期間など詳細は来年のＣＯＰ１８で決めるとの事。日本は議定書延長への参加を拒否し再来年以降は削減義務のない国となってしまいます。

一方京都議定書に代わる温暖化対策は２０１５年までに採択し２０２０年の発行を目指す協議は進めるとの事です。ＣＯＰ１７では各国の思惑は対立し日本の気候外交は完全に敗北で、”京都議定書”は日本の地名がついた数少ない国際条約で誇りとしてきた批准書でしたが．．．残念。

福島第一原発の影響で火力発電に頼らざるを得ない状況であるにも拘らず、温暖化ガス対策として世界から孤立する形になった日本の行方は如何に．．．．

株式会社タツノの「環境方針」は下記のホームページでご覧いただけます。　http://www.tatsunet.co.jp/

2012年1月／2012年2月 営業カレンダー

2012　1　Jan

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2012　2　Feb

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

《編集後記》

昨年は東日本大震災や超円高等、とても大変な辛い1年でした。財政赤字や社会保障制度についても厳しい状況に変わりはありません。昨年12月にはＮＨＫがドラマ「坂の上の雲」を３年越しで放送していました。日露戦争を中心に明治を描いた作品ですが、この時代何とか道を切り開こうとする人々の姿が映像で見るとより印象に残ります。もしかすると今だけが特別に大変な時代ではなく、先人達の絶え間ない努力によって積み上げられてきた結果、現代の日本に住む我々は生活することが出来ているという事かもしれません。今年はどうか希望に満ちた良い年でありますように・・。

本紙面に対するご意見等は【電話】**上田0268(22)6001／東京03(3264)2480／長野026(251)1090／佐久0267(67)6411／松本0263(85)1652／e-mail：**info@tatsunet.co.jp　までどうぞ